

KITAURA

Culture + Innovation

大いなる夢咲かせます。

「変化の未来」に挑戦します。

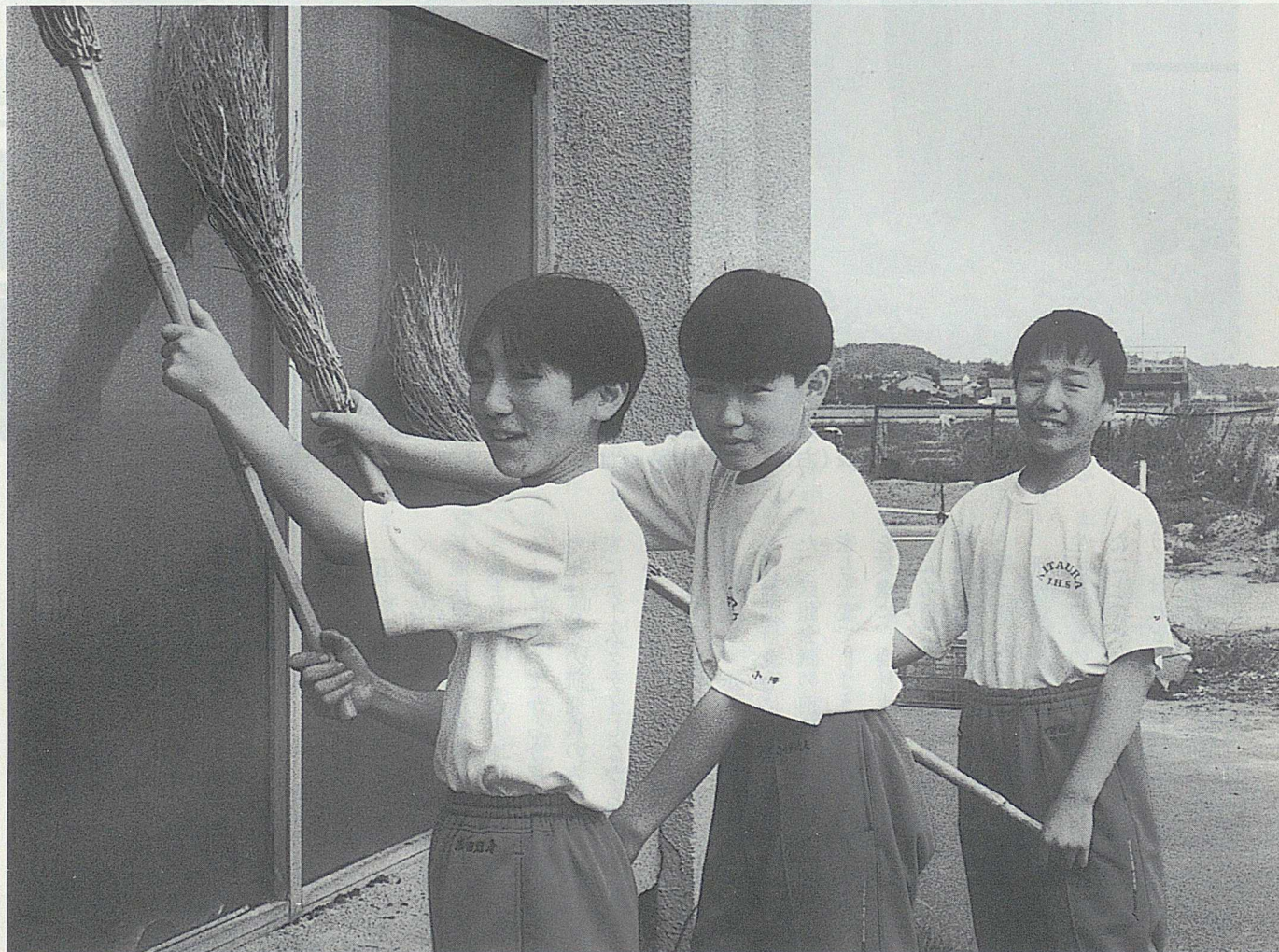
「大地の息吹」に価値を創造します。

「明日の世代」にふれあいを手わたします。

平成9年7月18日（金）発行No.363

広報きたうら

茨城県行方郡北浦村



きれいになるね

〈北浦中学校奉仕啓発体験活動で北浦荘にて〉

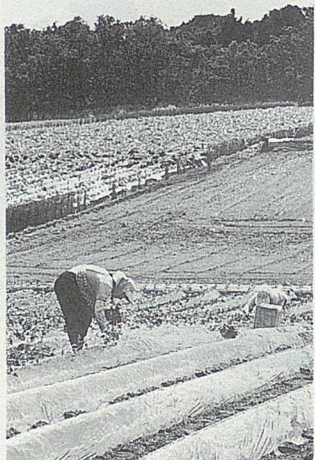
農水省新規採用研究員農村実地研修

北浦村の農業と生活を体験

2~5

病原性大腸菌 O-157 を予防しよう	6
北浦村保健福祉センターが着工	7
文化と学習	8・9
さわやか健康	10
むらの話題	11
スポーツ大会の結果	12
国保だより／農業委員会からのお知らせ	13
お知らせ	14

研究員のみなさんに聞いてみました



- ◆村がとても広く、自然が残っていると思いましたが、新しい道路もあちこちで建設されていて、どんどん住みやすくなっていくようすが、これからも今の自然を大事にしてほしいと思います。
- ◆とてもどかな印象です。百里基地がなければ、もっと静かなのでしょうか。
- ◆北浦（湖）近くの水田やハス田のある平坦な所から、起伏に富む畑作地域まで豊かな自然があり、温暖で過ごしやすい所だと感じました。
- ◆車の窓から見える様々な作物が、最も印象的でした。ハウスも多く見られ、農業が地域を支えているという感じがします。
- ◆バスで回って受けた印象としては、なだらかな地形で畑地が多いということです。また、様々な作物が栽培されているという印象も受けました。
- ◆田畑が多いうえに広く、農業が中心の村だと実感しました。

北浦村の印象は どうですか？

北浦村の農業を どう思いますか？

北浦村（行政）に対して 一言お願いします

- ◆少ない人数（家族労働）で、広い面積の畑を維持管理しており、そのうえ多くの種類の作物を生産していることに驚かされました。けれども、外国人労働者が増えているよううで、人手不足がかなり深刻な問題であると思ひました。
- ◆みなさんが生き生きとして農業に取り組んでいるように感じました。けれども、昭和一桁世代の方が現役なので十年後のことが心配です。
- ◆一つの村の中に数多くの作物が栽培され、道路を走っていると次々に異なる作物を見るのができます。農家自らが、積極的な研究活動を行っているようです。
- ◆地域の農業や農業経営に関する意識の高い人が「層」となって存在しているようです。これは、鉄頭会議や作目別研究会の活動で、横のつながりがあることが理由の一つだと思います。
- ◆農業は、北浦村の主要産業として非常に盛んだと感じました。農業が抱える一般的な問題や悩みを持っていても、農家のみなさんは元気でたくましく明るいという印象を受けました。
- ◆専業農家の方々は特に問題意識が高く、活力があり圧倒されました。また、各自がそれぞれ特色を出そうと努力しており、とても勉強になりました。
- ◆農家の畑が、一枚一枚とても離れていると感じました。なんとかして一カ所に集中させていければ、効率のいい農業経営ができると思います。
- ◆私はこの村の住民ではないので、この質問はなじまないと思います。
- ◆これからの農業を担う若い世代の方たちは、栽培や経営の面で新しいことを考えているようです。しかし、新しいことへの意欲に乏しいお年寄りのためにできないことがあるように感じました。行政はやる気のある若い人の意見を、お年寄りの反対を押し切っても採用し、補助していくべきだと思います。
- ◆現在は任意組合や個人で、それぞれ市場対応をしています。今後生き残っていくためにはもう少し組織をまとめて、大きな市場やスーパーに対応できるようにしていくべきだと思います。
- ◆北浦村の長所の一つである農業の振興を、村の活性化につなげていければいいのではと思います。
- ◆品質の高い作物を生産しているので、もっとアピールしたらいいと思います。また、いろいろと意見はあるでしょうが、個々の農家としてではなく、もう少しまとまった組織にして「北浦村ブランド」を作ってみるのもおもしろいと思います。



鉄頭会議の前田会長（右はじ）の水耕みづばのハウスで説明を受ける研究員のみなさん

農水省農業研究センター 新規採用研究員農村実地研修

北浦村の農業と生活を体験

五月二十六日～三〇日の五日間

五月二十六日から三十日までの五日間、つくば市にある農林水産省農業研究センターの新規採用研究員農村実地研修が北浦村で実施されました。この実地研修が北浦村で行われるようになってから今年で八回目になります。今年は六名の研究員のみなさんが、六軒の農家にホームステイしながら農作業に汗を流していました。

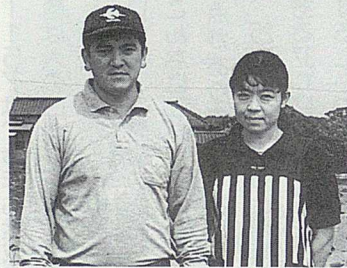
研究員のみなさんの受け入れは北浦村鉄頭会議が行い、ホームステイ先の人選は村内の各作目別研究会にお願いする形で行われました。鉄頭会議の前田恵助会長は「受け入れ農家も大変でしょうが、この現地研修受け入れを契機に、農林水産省から情報が得られるようになりまし。そうしたことを、北浦村の農業の発展につなげていければと思います」と語っていました。

研究員のみなさんは初めて北浦村の農業や生活そのものに触れたわけですが、つらかったことやとまどったこともあったことでしょう。けれども、この研修で何か一つでも得るものがあり、今後の研究に生かしていただければ幸いです。

研修生と受け入れ農家のみなさん

田中勝さん	→	阿部力男さん	（小幡）
佐藤宏之さん	→	原文夫さん	（小貫）
植原珠樹さん	→	小林久さん	（行戸）
田中慶さん	→	高橋勲さん	（繁昌）
山本淳子さん	→	三浦暁さん	（小貫）
山田伊澄さん	→	益子秀雄さん	（次木）

5日間の研修



〈レンコン研究会〉

高橋 勲さんと
美代枝さん

◆主な作物
レンコン・ネギ



〈大葉研究会〉

三浦 暁さんと
よし江さん

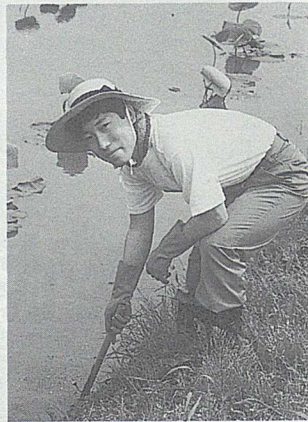
◆主な作物
大葉



〈イチゴ研究会〉

益子秀雄さんと
由紀子さん

◆主な作物
イチゴ・メロン



田中 慶さん



山本 淳子さん



山田伊澄さん

私の研修先は、レンコン農家の高橋さんのお宅でした。北浦に面した美しい所であり、天候にも恵まれて有意義な研修になりました。五月末はレンコンの作業はあまりなく、田に入って作業をすることはありませんでした。しかし、浮草やカルガモなどの対策の難しさは理解することができました。また、ミツバ、エシヤレット、バラなどの生産農家の見学に連れて行っていただき、大変勉強になりました。

北浦村では各研究会による農家自らの研究活動を通し、将来の農業不安に対して積極的に取り組んでいることが印象的でした。また、高橋さんを始めとした人たちが、今後の農業のあるべき姿をしっかりとつかなでいることが力強く思われました。

私は、刺身や寿司に大葉がついていることは知っていましたが、農作物だと意識したことはありませんでした。今回、大葉の周年栽培をしている三浦さんのお宅にお世話になり、作業を体験したり出荷調整の様子を見たりする中で、大葉がとても手間のかかる作物で、多くの人の手を経て私たちの口に入ることを知りました。

このため、大葉生産農家では、収穫や出荷調整作業に雇用を導入しています。一日に数万枚の出荷量を確保するには、パートや内職者なしではやっていけないということです。それを探るのが大変なようです。また、休日がないという一日の労働時間も長く、農業の難しさ、大変さを実感しました。この経験を胸に、農家の方々と直結した研究に取り組みたいと思っています。

「農家は大変だ」というイメージを強く抱いていたせいか、農家の生活は普通に感じられませんでした。もちろん、忙しくない時期だったからでしょうが、一番いいと思ったのは、休憩していると近所の人などがやってきて話をすることでした。方言が難しく聞き取るのがやっとなが、雰囲気は何ともよかったです。この研修で、農家の大変さを少し分かった気がします。

作業の姿勢は腰が痛くなること。ハウスの中は蒸し暑く、外との温度差についていけないこと。作業のコツをつかむには経験が必要で、慣れると飽きてしまうことなどです。益子さんのお話で印象深かったのは「生き物だから、作るというより成長を助け育てる」という言葉でした。とても大切なことを学ばせていただきました。

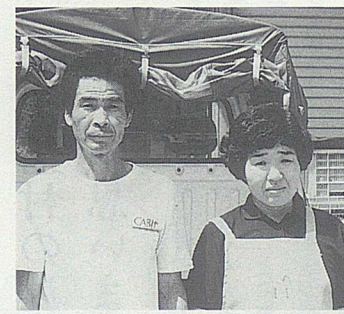
ご苦労さまでした



〈甘藷研究会〉

阿部力男さんと
明美さん

◆主な作物
甘藷・ニンジン・ジャガイモ



〈青梗菜研究会〉

原文夫さんと
道子さん

◆主な作物
チンゲンサイ・甘藷・ゴボウ



〈メロン研究会〉

小林 久さんと
和子さん

◆主な作物
メロン・甘藷・チンゲンサイ

私は農業化学、特に分子育種分野を専攻していたため農作業の体験はなく、農家での生活も初めてでとても緊張していました。しかし、阿部さんご一家や村のみなさんは明るく気さくな方ばかりで、楽しく研修生活を送ることができました。私は甘藷の植え付け、マルチ張り、じやがいもの収穫などの作業をお手伝いしました。少ない人数で広い畑を管理し、多くの作物を作っていることに驚かされました。また、夕食のときには、農業の現状を聞くことができました。機械化によって作付面積が増え、作物の価格が下がってしまったこと、労働力不足により外国人労働者が増えたことなどが印象に残っています。これからは、北浦村で学んだことを少しでも研究に生かせるようがんばりたいと思います。

サラリーマンの家庭に育った私にとって、今回の実地研修は目新しいことの連続でした。なかでも、家の外にあるトイレは大変興味深く感じました。また、私は今の仕事に就いていなかったら、故郷で農業改良普及員になるはずでした。もし、その人生を歩んでいたら、今ごろはこんなふうな農家の方と楽しく語り合っていたのかもしれない、などと考えたりしました。

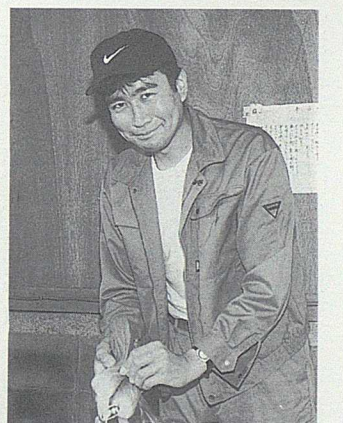
私は、チンゲンサイの周年栽培をしている原さんのお宅にお世話になりました。苗の植え付けから袋詰めまで、すべて手作業だということには驚きました。野菜を育てるということは、大変な労働なのだ分かりました。農作業の機械化等、私たち研究者が野菜農家に貢献する余地は、まだまだたくさんあると改めて認識しました。

もう一つ印象深かったのは、人々の交流が活発だったことです。作業の合間にも近所の方がよく訪れ、いろいろな話をしていきます。その話を聞くだけでも勉強になりました。農家の方々は、想像よりはるかに温かく真剣でした。この研修を生涯忘れることなく、現場に密着した研究をしていきたいと思っています。

専業農家の方と話したことがない私にとって、農家に宿泊し、農作業をしたことは大変勉強になりました。私は、メロンを作っている小林さんのお宅にお世話になりました。メロンは私たちの口に入るまでに、大変な手間がかけられていることが分かりました。この研修で、農産物の背後には、様々な人の様々な努力があるのだと実感しました。



田中 勝さん



佐藤宏之さん



植原珠樹さん

病原性大腸菌

O-157を予防しよう

O-157は、今年も猛威を振るっています。この菌は人の口から感染し、最悪の場合死亡することもあるおそろしい菌です。また、感染力が強いので二次感染の心配もあります。けれども、こんなに強い菌にも熱や消毒剤に弱いという弱点があります。この菌は0℃以下でも死なず、25℃以上になると増殖します。人間の体温である37℃になると、その勢いは20分で倍に増殖するといわれています。ただ、75℃以上の熱を一分間加えると死滅してしまいます。また、どんな消毒剤でも死滅しますので、このことをポイントにしてO-157を予防しましょう。

どんな症状か

この菌に感染すると、症状が現われるまでに二〜七日間（平均四日）かかります。多くの場合は、症状が現われてから四〜八日で自然に治ってしまいます。ただし、乳幼児や低学年の児童、お年寄りなどは重症になる場合もありますのでご注意ください。また、症状が軽くなっても、急激に悪化することもありますので、慎重に経過をみるのが大切です。この菌に感染すると、次の症状がみられます。

- ① 体がだるいなど、風邪のような症状がでる。
- ② やがて、腹痛を伴う粘性の少ない水様性の下痢を起こす。
- ③ 発熱を伴う。
- ④ 下痢の回数が増え、一〜二日後にはほとんど水様性の鮮血性下痢となる。



予防方法は

- ① 食品の保存、運搬、調理は衛生に十分注意し、菌の汚染が心配なものは十分加熱してください。
- ② 加熱するときは、中心まで熱が加わるように薄くのばし、火が通りやすくしてください。
- ③ 保存食品は速やかに食べ、残っても保存しないで捨ててください。
- ④ 調理した食品は低温で保存し、細菌の増殖を防いでください。
- ⑤ 食品の取り扱いには、手や調理器具を流水で十分に流してください。生肉が触れたまな板、包丁、食器などは熱湯で十分消毒し、手をよく洗ってください。
- ⑥ 井戸水や受水槽を利用している家庭などは、飲料水の衛生管理に十分気をつけてください。また、生水は避け、加熱滅菌したものを飲むように心がけてください。

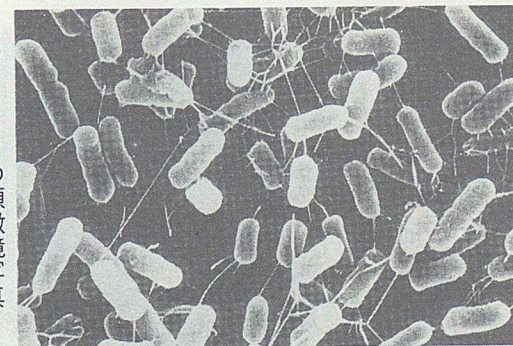
症状が現れたら

もし、O-157だと思われる症状が現われたら、すぐに医師の診断を受けてください。とくに、乳幼児やお年寄りは症状に注意しましょう。また、自分の判断で下痢止めなどの薬を服用しないでください。菌が体内にとどまってしまうことがあります。



二次感染に注意

- ① ふん便の始末はゴム手袋をしてください。おむつの交換の際、ふん便に触れたときは逆性石けんや70%のアルコールで消毒し、さらに流水で洗い流してください。
- ② 患者のふん便で汚れた衣服などは煮沸や薬剤で消毒し、家族のものは別に洗濯して天日で十分に乾かしてください。
- ③ 患者との混浴は避けてください。
- ④ お風呂の水は、毎日取り替えてください。
- ⑤ 家庭用のプールは、乳幼児と一緒に使用しないでください。また、使用することに水を取り替えてください。
- ⑥ 患者と乳幼児の接触は避けてください。
- ⑦ 患者と家族は、とくに手洗いを十分にしてください。



O-157の顕微鏡写真

●お問い合わせ

北浦村役場衛生課 (☎35-2111)
銚田保健所 (☎33-2158)

北浦村保健福祉センターが着工

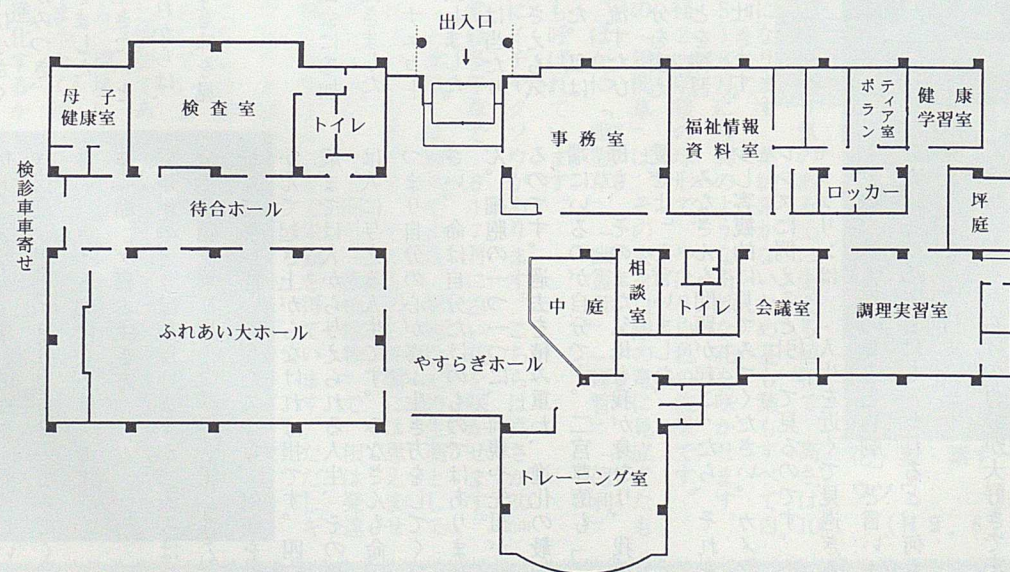


鍬入れをする磯山村長

六月二十三日、住民の健康づくり・生きがいづくり・ふれあい交流づくり、そして介護が必要な人への支援をテーマとした北浦村保健福祉センターの起工式が行われました。平成十年度にオープンすれば、次のような活動が展開されます。

- *健康学習室
老人関係の講座、一般健康講座、成人病などの予防健康教室などを開催します。
- *ボランティア室
ボランティア団体の会合、手話講座・教室、創作活動などに利用します。
- *ふれあい大ホール
老人関係の会議・大会、福祉関係の会議・大会、各種教室・検診を開催します。
- *トレーニング室
高齢者や身体障害者などの機能回復訓練、体力づくり教室などを開催します。
- *調理実習室
給食サービス、各種調理教室などを行います。

見取図



しあわせの
かくしあじ

—文学講演会より—

五月三十一日に、北浦村中央公民館で文学講演会が開催されました。講師は、詩人のかとうみちこさんです。

かとうさんは、高校生のときからいろいろな病気を併発して、一時は危篤状態にまでなりました。けれども自分の病気は「心の病」だと気づき、いろいろな体験と努力によって克服しました。「すばらしい人たちの出会いによって救われた」と話すかとうさんは、現在も「無腐性壊死」などの難病と戦いながら、創作や講演活動を続けています。

そんなかとうさんの生き方を、ほんの少しですがご紹介します。

○嫉妬からの発病

私は未っ子のせいか、家族にかわいがられていました。ところが兄が結婚して、兄をお嫁さんにとられ、両親は兄の子供に取られてしまいました。姉も二人とも嫁いで行き、私は一人ぼっちになった気がしました。それが原因で、私は拒食症になってしまったのです。病気の自分を注目してほしいという気持ちもありました。二十歳で体重が二十二kg、血圧の上

気を併発し、爪は根元から化膿、髪はゴツゴツ抜け、歯もなくなっていました。私は、それを他人のせいにして、特に母を責め、暴力をふるいました。

○母への暴力、そして感謝

私は東京の病院に入院しました。母は野良仕事の合間をぬって来てくれましたが、決めた時間より一分でも遅れると私は物をぶつけました。その日も母に暴力をふるい、精神安定剤を打たれました。目覚めると母はいなくて、一通の手紙が置いてありました。「今日はあなたの誕生日でした。おめでとう。今のあなたは、母さんにとっていい子ではありません。でも、本当は兄弟のだけれどもやさしいのよね。すべて病気がそうさせているのよね。そんな体になんか母さんを許して欲しい。どうか許してください。」その手紙には「許してください」という言葉がいくつも書いてありました。手紙を読んで、私は、母の悲しみに初めて気がつきました。そして感謝しました。

○姉の死と父の背中

どうせ死ぬなら自宅ということので、私は一応退院しました。しばらくして、姉がガンで三カ月の命と宣言され、家に戻りました。姉はモルヒネが切れると、とても痛がりました。父は、医師に「早く楽にしてやってくれ」と頼んだり、姉の枕元でお経をあげたり、苦しむ姉を抱いてあげたりしていました。姉は三人の子供を残し、三〇歳前の若さで亡くなり

ました。私は寂しそうな父を慰めようと思いい、お風呂で背中を流してあげることになりました。年老いた父の背中中は小さくなっていました。私は父にしがみつき、「ごめんなさい」と言って泣きました。そして、老いた両親のために生きたいと気持ちわいてきました。「これからは、私が守る番だ」と。私は生きる意味を見つけたのです。

○あたりまえのこと

そんなとき、千葉で詩の勉強会に参加して、北原白秋の詩の朗読を聞きました。「バラノ木ニ バラノ花サク、ナニゴトノフシギナケレド……」私は感動しました。バラの木に、バラの花が咲くのは当たり前のことです。当たり前のことさえも気づかずにいた自分を反省しました。私はまた泣きました。人間は、涙を流すたび何かをつかむようです。私は自分を変えようとして、笑うことと話すことを練習しました。声を出すときは息を吐きます。



笑うときもそうです。泣くときは息を吸います。つまり、笑うことと話すことは同じことなのです。みなさんも悲しいときには、思いっきり息を吐いてみてください。きっと楽になるはずです。

○「命」が喜ぶ生き方

子供のときは親がいますが、大人は自分で問題を乗り越えなければなりません。転んで痛い思いをしたのなら、何かをつかんで起き上がらなければ損です。四〇歳までは人から与えられる人生、その後は人に与える人生です。みなさんも命、つまり自分の心が喜ぶ生き方をしてください。命は自分だけのものではありません。細胞の一つ一つに、両親や先祖がいるのです。過去を積み重ね、進化の最先端にいるのが自分です。二宮尊徳も「父母も、そのまた父母も我が身なり、我を愛せよ」と言いました。

みなさんも問題が起こったら、それを少し客観的に見てみてください。カメラレンズに例えると引いて見るのです。チャップリンは、「人生を近くで見過ぎると悲劇。遠くから見ると喜劇」と言いました。一つのことにとらわれると、何も見えなくなってしまうのです。

今は、欠点だらけの自分が大好きです。自分を認めることによって、人生が変わったのです。みなさんも、自分を含めたすべての人を認めてあげてください。そうすれば、すべてのことが軽くなります。それが「しあわせのかくしあじ」です。

きたうら 根本かほる 選

躑躅見てつつじに見られ赤城山
上毛に沸きたる風や麦の秋
坂の町伊香保に似合う夏帽子
計を一つ胸にたたみて夏の旅
紅を刷く温泉宿の浴衣着て
つつじ燃ゆ赤城高原九十九折
十葉の葉うら吹かれて上州路
花見ときどこか見たよなシャンデリヤ
身の内をのらりくらりと夏の風邪
つつじ咲く想い重ねて病む君に
誰れかれにあらず村中さみだるる
翔ぶために生まれる蝶と旅枕
風を売る赤城にもある風鈴屋
旅先の風追いかけて夏衣
桑少し留めて赤城村境
根本かほる

(麦秋の上州路一泊吟行に行ってきました)

北浦中央公民館
図書室

新着図書

5/29~7/1

◆一般図書 全121冊

*あったとき(出久根達郎) *逢わばや見ばや(出久根達郎) *漆の実のみのる国[上下](藤沢周平) *海豚座に捧ぐ百一発の砲声[上下](真木健一) *園芸病害虫の防ぎ方(桜井廉) *江戸は廻灯籠(佐江衆一) *からだによい家100の知恵(吉田桂二) *奇跡の人(真保裕一) *句集/初蕨(下河辺婦さ) *源太郎の初恋/御宿かわせみ(平岩弓枝) *故郷(水上勉) *坂本龍馬/時代長編(山岡荘八) *ざぶん/文土放湯記(嵐山光三郎) *ひるめしのもんだい(椎名誠) *流れ星の冬(大沢在昌) ほか

◆児童図書 全42冊

*あいたかったよ、カネチン(林洋子) *動物図鑑ウォンバット[1~5] *太陽系ひとめぐり(松井孝典) *地平線にむかって(三輪裕子) *はるかニライ・カライ(灰谷健次郎) *土の観察と実験(山崎良雄) ほか

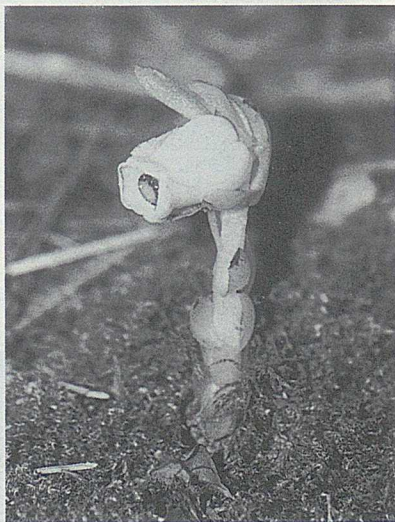
◆絵本 全26冊

*あそぼうあそぼうおとうさん(浜田桂子) *あしたのてんきははれ?くもり?あめ?(野坂勇作) *たぬきちおぼけになる(瀬名恵子) *とんとんとん(秋山匡) *ぶな森の子(今村葦子) *ハワイの3にんぐみ(笹尾俊一) ほか

ふるさとの草木

⑧ ギンリョウソウ〈銀龍草〉

イチヤクソウ科
ギンリョウソウ属



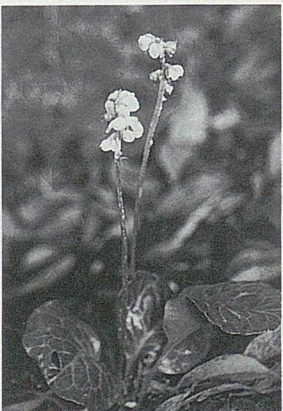
花・茎・葉すべてが白いギンリョウソウ

(H9.6.13 山田にて撮影)

木陰のやや湿り気のある土に生える植物で、高さは10cm前後になります。葉緑素がないため茎も葉もすべて白色で、5~8月に写真のような奇妙な花を咲かせます。実は直径2cm前後の球形で、やはり白色の液果です。和名の「銀龍草」は、その姿を白銀の竜に見立てたものです。ほかに「幽霊草」「幽霊草」「煙管」「徳利」などとも呼ばれています。

同科にイチヤクソウがあります。こちらは高さが20cm前後の常緑多年草で、6~7月に白い花を咲かせます。和名の「一葉草」は脚気や止血、解毒などの生薬として用いられていたためです。とても同じ仲間には見えませんが、ギンリョウソウと同じ「菌根植物」で、根は発達せず菌類と共生することで栄養を得ています。ただしギンリョウソウとは違い、こちらは清楚な姿をしています。

同じ仲間でありながら、環境によってまったく違う姿に進化するから、自然は不思議なものです。



同科のイチヤクソウの花
(H9.6.16 山田にて撮影)

むらの話題



102回目のプロポーズ大作戦Ⅳ

—— 銚田青年会議所 ——

6月29日に中央公民館において「ねるとんパーティー・102回目のプロポーズ大作戦Ⅳ」が開催されました。これは銚田青年会議所が主催したもので、今回で4回目になります。当日は予想を上回る120名もの参加者があり、ゲームを楽しんだり会場のあちこちで語り合う姿が見られました。また、ジャズのアマチュアバンド「J'Z BLUE」の協力による生演奏が、雰囲気盛り上げていました。同会議所の岡部益雄理事長は「商工業、農業を問わず後継者不足が問題になっているので、こうした活動で地域に貢献できれば」と話していました。



第20回 北浦村さつき展

—— 咲き誇るさつきにうっとり ——

6月3日から9日までの7日間、中央公民館主催のさつき展が開催されました。18名の方による37点の作品が中央公民館のロビーに展示され、訪れた人の目を楽しませていました。

また今回の競技花は「暁天」で、14名の方が自慢の作品を出展しました。優秀賞は次の方々です。
根田敏夫さん(吉川) 井川貞夫さん(成田)
小沼五郎さん(麻生町) 海老原広さん(内宿)
関川ひでさん(繁昌)

TOPICS



百里飛行場民間共用化に関する講演会

—— 特色を生かした地域振興を ——

6月3日に北浦村中央公民館において、航空自衛隊百里飛行場の民間共用化に関する講演会が開催されました。講師は県企画部交通・産業立地課長の坂根博氏で、主催は行方郡「熱き商工会」でした。

坂根氏は、整備計画などを分かりやすく説明したうえで、「これからは、百里基地の民間共用化に合わせた地域振興が大切。北浦村の場合は複合団地も視野に入れて、一体的に整備してはどうか。特色を生かした地域の振興を考えてほしい」と話していました。

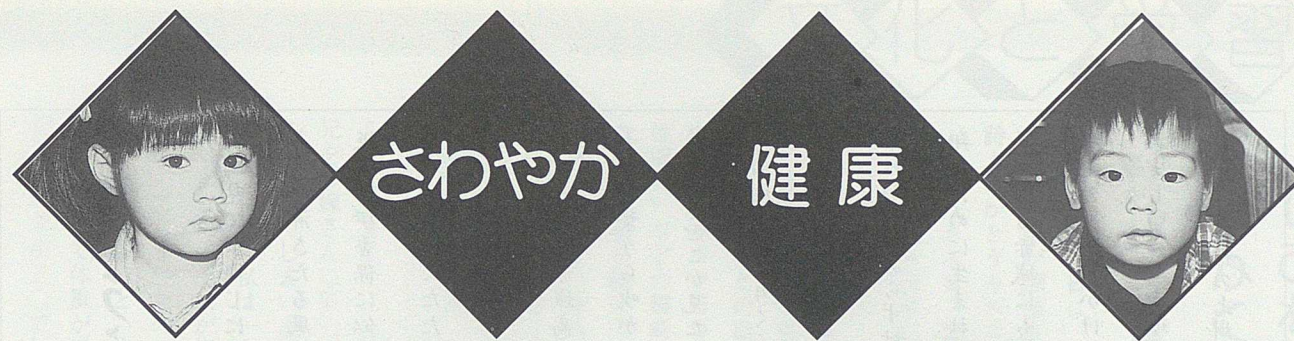


草などが刈られ安全な道路に

—— 村内一斉に道路清掃作業 ——

6月8日に、村内一斉に道路清掃作業(コサ払い)が行われました。この作業は年に2回、住民のみなさんのご協力によって実施されているものです。

村道の総延長は54.6km。これは北浦村から直線でも北に向かえば青森市、南西に向かえば姫路市までも届く距離です。その長い生活道路の安全管理は、住民のみなさんのご協力がなくては成り立ちません。住みよい環境づくりと交通安全のため、今後ともよろしくお願いします。



各種健診・相談等スケジュール

事業名	月日	受付時間	会場	対象
育児相談	7月22日	PM1:30～2:30	母子健康センター	乳幼児
一般健康相談	25日	PM1:30～2:30	母子健康センター	一般
ガン予防講演会	31日	PM1:30～2:00	役場	要注意者等
高齢者健康教室	8月5日	AM10:00～正午	長野江田園都市センター	寿会
麻疹	6日	PM1:30～2:30	母子健康センター	H8.1.1～8.7.31生
3種混合	7日	PM1:30～2:30	母子健康センター	H8.8.1～8.12.31生
3歳児健診	8日	PM1:00～1:30	母子健康センター	H6.5.1～6.7.31生
育児相談	18日	PM1:30～2:30	母子健康センター	乳幼児
1歳半健診	27日	PM1:00～1:30	母子健康センター	H7.11.1～8.1.31生

※住民健診(結核・肺ガン・基本健診等)▶8月18日から29日(23・24・27・28日は除く)迄の8日間、各地区集会所にて実施します。



「養成講座で、減塩食を始め健康づくりの基本を学び、たいへん勉強になりました」と語る浜内さん

私の健康法

浜内 きみ江さん(山田)

—— 北浦村食生活改善推進員連絡協議会 定期総会体験発表より ——

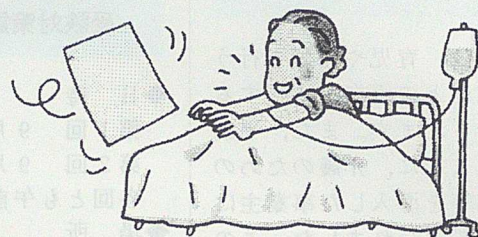
私が食生活改善推進員養成講座を受講したなかで、一番身近だったのは9月に開催された糖尿病の予防と食事のお話でした。私の姑が、糖尿病と合併症により六十四歳で亡くなったからです。その講座は午前中に調理実習をし、午後は、まず水戸協同病院の先生による講話を聞きました。先生によれば、糖尿病が原因で失明した人は毎年三千人、同じ原因で人口透析を受けている人は毎年七千人増えているそうです。そして、三大合併症のなかで最も多いのが神経障害だそうです。これは、高血糖により血管に障害が起こる

と、神経にも栄養が行かなくなり、神経細胞に障害が生じるといいます。また、ブドウ糖が神経細胞に入り込んで、ソルビタールという物質に変化し、神経毒となるのだそうです。神経障害は、糖尿病患者の三分の一の人に様々な形で現われるそうです。
次に行った水戸のメディカルセンターでは、納豆という食品のすばらしさを聞きました。それからというものの、わが家では毎日の食卓に納豆を欠かさないようにしています。

養成講座では、減塩食を勉強しました。は、だし汁を作るときは、ふくめず。それ以前は化学調味料を入れて作っていました。この講座で、けずり節と昆布でだし汁を作ることが学びました。このだ

し汁で作った煮物を口に入れたときは、うす味でもおいしく感じました。現在は家族四人の食事を作っていますが、八十才になる祖母の食事を中心に作っています。祖母は、どうしても濃い味付けを好みます。けれども、だし汁をたくさん作って煮ふくめると、うす味でもおいしいと言ってくれます。
私は、養成講座へ一年間、一日も欠席することなく参加することができました。それは、次のように心がけたからです。講座へ出席するときは、そのことを何日も前に家族に話しておきます。私の家は農家なので、朝早く起きて仕事をします。そして、講座の前日の夕方まで遅くまで仕事をして、次の日の仕事をする程度にしてしまうのです。このように私なりの努力の結果、一日も欠席せずに終了証書をいただくことができました。

医療費の自己負担額（入院時の食事代や差額ベッド代などの保険外負担は除きます）が、一定の金額を超える場合、その超えた分が支給されます。



同じ人が、同じ月に、同一の医療費が63,600円（住民税非課税世帯は35,400円）を超えたときに支給されます。

同じ世帯の中に、同じ月に支払った医療費が30,000円（住民税非課税世帯は21,000円）以上の場合が複数あったとき、合算して63,600円（住民税非課税世帯は35,400円）を超えた分が支給されます。

同じ世帯で、過去12カ月の間に4回以上高額医療費の支給を受けたとき、4回目からは37,200円（住民税非課税世帯は24,600円）を超えた分が支給されます。

厚生大臣の指定する
特定疾病の場合

血友病や人工透析が必要な慢性腎不全などの方は、「特定疾病療養受療証」を病院の窓口に提出すれば、1ヵ月10,000円を超えた額が支給されます。対象者は特定疾病療養受療証の交付を受けてください。

くわしいことは役場住民課国保係（☎35-2111）

農地を転用する場合は、農業委員会を通して許可を受けなければなりません。

◆農地転用とは、農地を住宅、工場用地、道路、山林などの農地以外の用途に転換することです。

◆地目が農地でない土地でも、肥培管理されていれば農地とみなされます。つまり、農地かどうかは現況で判断されるということです。

◆一時的に資材置場、作業宿舎、土砂採取などをする場合も農地転用になります。

農地の転用には
許可が必要です

農地を転用する場合は、農業委員会を通して許可を受けなければなりません。

◆農地転用とは、農地を住宅、工場用地、道路、山林などの農地以外の用途に転換することです。

◆地目が農地でない土地でも、肥培管理されていれば農地とみなされます。つまり、農地かどうかは現況で判断されるということです。

◆一時的に資材置場、作業宿舎、土砂採取などをする場合も農地転用になります。

農業委員会からの
お知らせ

農地の埋め立てにも
許可や届け出が必要

大切な農地を守るために、農地の埋め立て等には取り扱いが定められています。

◆建設残土を使用するの埋め立ては、許可または届け出が必要です。これは、土質によって基準があります。

◆農家自らが、良質の土で農地を改良するために埋め立てを行う場合も届け出が必要です。

くわしいことは、北浦村農業委員会事務局（☎三五二一一）まで



第3回 ミニバスケットボール スポーツ少年団交流大会

- ◆期 日 6月22日(日)
- ◆場 所 津澄小学校体育館
- ◆結 果
- *団体の部
 - 優 勝 小貫ミニバスケットボールスポーツ少年団
 - 準優勝 津澄ミニバスケットボールスポーツ少年団(A)
 - 第3位 武田ミニバスケットボールスポーツ少年団
- *フリースローの部
 - 優 勝 大 脇 愛(武田)
 - 準優勝 塚 本 由 美(小貫)
 - 第3位 辺 田 智 美(津澄)

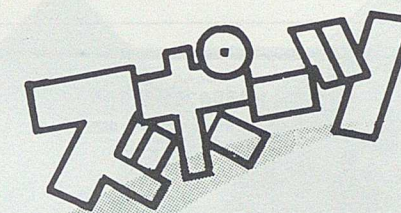
第6回 空 手 大 会

- ◆期 日 6月19日(日)
- ◆場 所 北浦村柔剣道場
- ◆結 果

部門	順位	組手の部	型の部
小学生女子	優 勝	六 笠 知恵美	六 笠 知恵美
	準優勝	坂 田 華 苗	坂 田 華 苗
小学生低学年男子	優 勝	高 野 与 一	高 野 与 一
	準優勝	池 田 広 樹	加 納 慶 崇
	第3位	大 和 田 貴	宇 井 聖 人
小学生高学年男子	優 勝	鬼 澤 優 蔵	渋谷 直 人
	準優勝	小 林 良 裕	小 林 達 也
	第3位	小 林 達 也	小 林 良 裕
中学生	優 勝	山 口 勝	六 笠 竹 治
	準優勝	六 笠 竹 治	山 口 勝
	第3位	西 谷 直 記	小 澤 政 人
敢 闘 賞		岡 里 貴 大	金 井 伸 也
		伊 藤 拓 郎	久 米 勇 希

第5回 サッカースポーツ 少年団交流大会

- 玉造ロータリークラブカップ ——
- ◆期 日 6月28日(土)
 - ◆場 所 北浦村第1グラウンド
 - ◆結 果
 - *低学年の部
 - 優 勝 要サッカースポーツ少年団
 - 準優勝 武田サッカースポーツ少年団
 - *高学年の部
 - 優 勝 津澄サッカースポーツ少年団
 - 準優勝 武田サッカースポーツ少年団
 - *高学年の部で優勝した津澄サッカースポーツ少年団は、7月26日・27日に開催される第14回茨城県スポーツ少年団スポーツ大会に、北浦村代表として出場します。健闘をお祈りします。



大会の結果

第31回 お父さんソフトボール大会

- ◆期 日 6月1日(日)
- ◆場 所 北浦村第2グラウンド
- ◆結 果
 - 優 勝 北浦中PTA
 - 準優勝 武田小PTA
 - 第3位 津澄小PTA・要小PTA

第29回 レディースバレーボール大会

- ◆期 日 6月1日(日)
- ◆場 所 北浦村体育館
- ◆結 果
 - 優 勝 津澄小PTA(若草)
 - 準優勝 北浦中PTA
 - 第3位 津澄小PTA(吉川)ブルーベルA

平成9年度 クロッケー大会

- ◆期 日 6月14日(土)
- ◆場 所 北浦村クロッケー場
- ◆結 果
 - 優 勝 行戸シルバークラブ
 - 準優勝 永寿会A
 - 第3位 白寿会A・天寿会B

第24回 バドミントン大会

- ◆期 日 6月22日(日)
- ◆場 所 北浦村体育館
- ◆結 果
- *男子ダブルス
 - 優 勝 大和田・金長組
 - 準優勝 小沼・遠田組
 - 第3位 稲木・関根組、花塚・佐々木組
- *男子シングルス
 - 優 勝 遠田
 - 準優勝 小沼
 - 第3位 関根、塙
- *女子ダブルス
 - 優 勝 宮内・仲居組
 - 準優勝 大和田・長久保組
 - 第3位 野村(和)・野村(雅)組、高正・稲木組
- *女子シングルス
 - 優 勝 野村(和)
 - 準優勝 宮内
 - 第3位 高正、野村(雅)
- *ミックス・ダブルス
 - 優 勝 遠田・長久保組
 - 準優勝 金長・金長組
 - 第3位 花塚・小室組、大和田・大和田組

育児・介護雇用安定助成金

この助成金は、育児や介護を行う人の仕事と家庭との両立を支援する事業主に支給されます。また、平成11年4月1日までに、介護のための勤務時間短縮等を導入した事業主にも助成措置が設けられました。この助成金には、次の種類があります。

- * 制度を導入した事業主に対する給付金
- * 育児・介護サービス利用等の支援を行った事業主に対する給付金
- * 託児施設を設置・運営する事業主、事業主団体に対する給付金
- ◆ くいしいことは
(財)21世紀職業財団茨城事務所
(☎ 029-226-2413)

国民金融公庫の
恩給・共済年金担保融資

当公庫では、恩給や共済年金等を受給している方に、年金を担保とする融資を行っています。

- ◆ 使いみち
住宅、教育、レジャーなどの資金
- ◆ 融資額
250円（受給年額の3年分以内）
- ◆ 利 率
年2.9%（平成9年6月11日現在）
- ◆ お問い合わせ
国民金融公庫土浦支店
(☎ 0298-22-4141)

交通事故無料相談

- ◆ 電話番号 029-226-1693（直通）
- ◆ 相談受付
月～金曜日 午前9時30分～12時
・午後1時～4時40分（祝祭日を除く）
- ◆ 弁護士相談日（直接来所のこと）
水曜日（予約が必要）
- ◆ 主 催
(社)日本損害保険協会 水戸自動車
保険相談センター

平成9年度給水工試験
受験対策講座を開設します

- ◆ 日 時
第1回 9月3日(水)～4日(木)
第2回 9月10日(水)～11日(木)
各回とも午前9時～午後5時まで
- ◆ 場 所
県立鹿島産業技術専門学院
(鹿嶋市大字林)
- ◆ 内 容
* サドル分水工法
* 給水管工法及び図面の見方
- ◆ 定 員 40名（（先着順））
- ◆ 受講料 2,850円（当日納付）
- ◆ お申込み方法
8月1日～20日までに、受講願書に必要事項を記入のうえ当学院まで（印鑑必要）。
- ◆ 当日持参するもの
試験当日に必要な工具一式
- ◆ お問い合わせ
県立鹿島産業技術専門学院
(☎ 0299-69-1170)

浄化槽の法定点検
手数料が前納制になります

浄化槽は、使用を開始してから6ヵ月後に正常に機能しているかを確認するため、県の指定した検査機関（県水質保全協会）の検査を受けることが法律で義務づけられています。この検査は7条検査と呼ばれますが、この手数料を前納していただき、設置届の際に払込通知書の写しを添付しなければならなくなりました。ご協力をお願いします。

7 条 検 査 手 数 料

規模(人)	単独浄化槽	合併浄化槽
～ 20	7,900円	9,500円
21～ 50	9,500円	11,500円
51～ 100	11,500円	13,500円
101～ 300	13,500円	16,500円
301～ 500	16,500円	19,500円
501～1000	20,500円	23,500円
1000～	25,500円	28,500円

平成9年度
宅地建物取引主任者資格試験

- ◆ 日 時
10月19日(日) 午後1時～3時
- ◆ 場 所
受験申込の受付の際に指定
- ◆ 受験資格
だれでも受験できます
- ◆ 案内・申込書の配布
7月7日～8月1日に次の所で。
(社)県宅地建物取引業協会本部及び各支部・県土木部都市局建築指導課・各地方総合事務所建築指導課・各土木事務所。
- ◆ お申込み期限
7月28日～8月1日
午前9時30分～午後4時30分
- ◆ 受付場所
水戸市市民会館（水戸市中央）
- ◆ 受験手数料 7,000円
- ◆ お問い合わせ
(社)県宅地建物取引業協会
(☎ 029-225-5300)

8月は個人事業税
第1期分の納期です

個人事業税は、県内で事業を営んでいる個人の方に、前年中の所得金額に対して課税される税金です。

納期は8月と11月の2期に別れており、8月はその第1期分の納期です。納期限は9月1日ですので、期限内に完納してください。また、口座振替制度もありますので、お気軽にご相談ください。

- ◆ お問い合わせ
茨城県麻生県税事務所
(☎ 0299-72-0772)

夏を迎え、児童・幼児が屋外で遊ぶ機会が多くなります。次のことを守らせ、犯罪に巻き込まれないようご注意ください。

- ◆ 知らない人には、絶対についていけない
- ◆ 連れて行かれそうになったら、大きな声で助けを求める
- ◆ 一人で遊ばない
- ◆ どこで、だれと遊ぶかを、家族に話してから出かける

10月1日、「北浦村」は

「北浦町」にかわります